

# 学校だより

令和3年 3月

八雲東小学校 校長 町田 紀明

＜学ぶ意欲を持ち、心豊かで  
たくましく生きる子どもの育成＞



やわらかな春の陽ざしに誘われて、例年よりも早く大阪にも桜の開花宣言が出されました。

今年度においては、コロナ禍のため色々大変な一年間でありましたが、いよいよ24日(水)は、令和2年度の修了式です。卒業生から「最高学年のバトン」を受け取った5年生が、来年度は最高学年として下級生のお手本となり、本校をリードしてくれることでしょう。また、入学したころは様々なことに戸惑い、不安な表情を見せていた1年生も、もうすっかり学校のリズムにも慣れ、立派に修了式をむかえることでしょう。どの学年も、一年の締めくくりの日を迎え、またひとつお兄さんお姉さんになるんだ、という意識の高まりが感じられます。

さて、春休みは進級の際に立てた目標を、この一年間でどれだけ達成できたかを振り返るとともに、この一年間頑張れたのは、多くの方が支えてくれたからであることを自覚し、感謝の心を持つ、「振り返り」と「感謝」の機会であってほしいと思います。そして、『新しいスタートのためには、春休みの過ごし方が大切』という気持ちで、新学年の準備にあたることを期待しています。



## 80名の卒業生 中学校への巣立ち

3月19日(金)、本校第49回卒業証書授与式が執り行われました。今年の卒業生は80名。このたびの卒業生を含め、創立以来の本校卒業生は3,462名となりました。

卒業生は、それぞれの夢に向かって決意表明を大きな声でしっかりと行い、小学校の課程を修了した証としての卒業証書を堂々と受け取りました。また、「お別れの言葉」では、卒業生がこれまでの思い出を振り返りながら、家族や先生、在校生や地域の方々への感謝の言葉を述べ、大勢の人たちが温かく見守る中、中学校へと巣立っていきました。80名の卒業生が、未来に向かって、力強く歩み出すことを祈念しております。





＜たくさんの方々から、卒業お祝いのメッセージが届きました＞



＜アーチをくぐり抜け、たくさんの人たちに見送られる卒業生＞

## お別れ会

卒業式に出席できない1年生から5年生までの子どもたちは、3月18日（木）に児童会主催の全校で行う「お別れ会」で、6年生に最後のお別れをしました。

例年は体育館で行われますが、今年はZOOM集会という形式で行いました。主な内容は、①委員会のノートの引継ぎ②プレゼント交換＜5年生から6年生へは、寄せ書き（なかよし班）を、6年生から5年生へ雑巾を渡しました。＞③6年生から、お世話になった地域ボランティアさんへの贈り物④在校生から、各クラス全員写真と、卒業生へのメッセージをパワーポイントに入れたスライドショーでした。そして、最後に児童会代表のあいさつで締めくくられました。



＜各教室でお別れ会を共有＞



＜ボランティアの方へのお礼＞

☆詳しくは、ホームページの「学校の様子」をご覧ください。☆

● 保護者の皆様・ボランティアの皆様・地域の皆様、  
● 今年度はコロナ禍の中、色々のご理解・ご協力・  
● ご支援を頂きまして、ありがとうございました。  
● 来年度もよろしくお願いいたします。

